

寺報 龍正寺

日なた 203号

春風 里廷



<令和 7年 4月>

宝龍会
護持会

2025年（令和7年）春季彼岸会



ご先祖供養に多勢の方が寺院に参拝されました。

檀信徒皆でお題目・お経を一心に唱えました。



寺院のプランターにスイセンの花が咲き誇りました。
花に癒やされました。



”住職一言。”

桜の花の時期、新しい社会の動き。

入園、小学校、中学校、高校、大学の入学式、新入社式、転勤、転職と新しい所、場所、前を向いて進みます、知らず知らずに社会へ出ます。

御先様があり、親があり、今の自分自身がある、と思ひます、テレビで家族終活の言葉を聞きおどろきました。なぜなぜと疑うばかりです。日蓮宗の教義に日蓮大聖人御遺文開目録「天高けれども孝よりも高からず」

親孝行をお説きになられたのです。

私は産みの親、育ての親（師匠）を送りました。親等が元気な頃は色々ありましたか。今では孝行いたくても親はなしのことわざの如くです。二度と同じ親からは生れることが出来ない、親の存在は越すことの出来ない高いものであり、御先祖様の恩、親の恩、また國の恩

や自然に感謝まで出来ることを持って日々
生きていくことに感謝です。

親がいなくとも孝行の出来る事は、月命日、
年忌法要をいたす事が孝行です。また自分達の子供らの健やにもつながります。

家庭の円満にもなります。

皆様のお健やをお祈り申し上げます。

合掌

南無妙法蓮華經

～変化を楽しむハ～

4月になり我が家では色々な変化がありました。子供達が3月に退職、4月から新たな職場へ、今までと違う環境や、生活時間の変化で家族の各々が戸惑いながらも新たな日々に精一杯向かい、ています。以前はこのような新しい出来事の変化はとても苦手でした。「いやだな。どうはうか?」と不安ばかりが先走りました。どのような不安を思い、「転ばぬ先の枝」と思って起きてもいい事を、またここだと考える事がありました。

今は、御題目を唱えていると、新たな生活時間が、この変動がワクワク出来る楽しむ事が出来るようになりました。その都度の出来事は良し悪しに関係なく、人生の学びの時間だと思っています。

その積み重ねは、自分自身の勇気や自信になり、人生の大モチベーションとなります。我が子達にも、何か起きようと御題目を唱える事を伝えています。

「祈禱録にいわく、大地はささはわするるとも、虚空を

つなく者はありとも、潮の満ちひぬ事はありとも、
日は西より出するとも、「法華経の行者のネギリのか
なゆぬ事はあるべからず。」とあります。

どのような事も心穏やかに、一心に手をあわせ
御題目を唱える事で、幸せな人生を歩んで行
きた、と思います。

※ 4月20日(日)大祈禱会 法要が開催されます。

日々 御守護して下さる 諸天善神の御回向・
各家 各個人の祈願等 があります。

日々の感謝、新年度の御祈願を致しませんか。

「生」 この生を 空しうする ことなされ

「聖語解説」

みんなそれぞれの立場で懸命に生きています。健康な人であれ、病気の人であれ、本当にやう思ひます。善をなして悪をなさない人はたぶんおさらです。仕事や家事、育児、介護、勉強、鍛錬…、すべて誰かのためにになろうとする善です。反対に、悪とは、故意に誰かに迷惑をかけること、また人や生き物などのいじめを傷つけることです。それは自分の「生」の価値を下げます。

ですが、善をなそうと無理をしなくとも個々に価値は十分にあります。気づかないといたげで、一生懸命生きている別の側面が必ずあるからです。それがわかれば、世の中は

どんどん良くなっていくでしょ。

時には自分の存在を空しく思ふこともあるでしょ。でも、や（エ）明日も生きていかなくてはなりません。誰も傷つけず、遂に誰かを助けてながら、共に生きて生きましょう。

「守護國家論」1259年(正元元年)

日本が法華経と縁の深い国であることや、この世こそが浄土であると解き明かします。この現実社会、すなわち、私たちの今生きている世界に価値があることを示しています。

日蓮聖人聖語カレンダー2月に表記されている内容です。

私の弟が今年の2月に53歳で亡なりました。アルコール依存があり肝臓を悪くして治療中でした。アルコールに逃げてしまい自身の体を傷つける結果になりました。

弟のお母さんはそんな弟にずっとおりてくれました。

文面の中の個々に価値は十分にあり、一瞬命生きている別の側面が必ずあるとの如で、弟のお母さんは弟の永遠が知らない側面を知っていて

よりおこぎてくれたんだよと思ひました。

〈4月 行事予定〉

- 4月 8日 (火) 10:00～ 釋尊降誕会
宗祖日蓮大聖人報恩会
立教開宗会
- 4月 20日 (日) 13:00～ 大祈祷会
終了後 檀信徒総会

〈4月 住職の予定〉

- 4月 21日 (月) 法縁講 妙覚寺へ 午後2時より
- 4月 25日 (金) 大吉久遠天会 午前10時～ 午後5時まで

〈4月の予定〉

- | | | |
|-------|--------|--------|
| 4月 1日 | 各々の時間で | 清掃、準備 |
| 2 | ↓ | ↓ |
| 7日 | | |
| 8日 | 法要後 | 片付け、準備 |
| 9日 | 各々の時間で | 清掃、準備 |
| 2 | ↓ | ↓ |
| 18日 | | |
| 19日 | 9:00～ | 飾り付け |